

第3回「対話と実行座談会」

～「地域での支え合いの取組」への支援について～

テーマに関して事前に寄せられたご意見と対応方針

質問テーマ：

平成21年度の県民世論調査でも、約6割の方が、近所付き合いや支え合いの力が弱まっていると答えています。

特に中山間地域では、人口減少、高齢化によりこれまで当たり前のように行われてきた地域の支え合いが出来なくなっているという現実もあります。

住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、支え合いの力を意図的・政策的に再構築していく必要があります。

今回の座談会は、支え合いの仕組みづくりに地域で携わっている専門職の方々に参加していただき、知事とその重要性や課題、今後の取り組みなどについて意見交換を行います。

上記のような地域の支え合いの仕組みづくりに携わっている方々に対して、期待することがありましたら、お聞かせください。

【寄せられたご意見】

防災自治会を立ち上げ、組織作りをしているが、それより町内会をしっかりと作り直した方がいいのでは。町内会に加入している世帯は協力費として〇〇円減税してはどうか。

【県の対応方針（担当：地域福祉政策課）】

この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。

ご意見につきましては、関連する組織と情報共有を図りながら、今後県政の取組の参考にさせていただきます。